

# 令和6年 労働者死傷病報告受理状況

平塚 労働基準監督署

(7月末現在)

業 種	当 年 (令和6年)	前 年 (令和5年)	増減数	増減率
01 食料品製造	8	16	-8	-50.0%
02 繊維工業				
03 衣服その他の繊維	2	1	1	100.0%
04 木材・木製品				
05 家具・装備品	1		1	
06 パルプ等	1		1	
07 印刷・製本	1		1	
08 化学工業	11	5	6	120.0%
09 窯業土石	1	2	-1	-50.0%
10 鉄鋼業	2		2	
11 非鉄金属	2		2	
12 金属製品	10	2	8	400.0%
13 一般機械器具	6	3	3	100.0%
14 電気機械器具	3	2	1	50.0%
15 輸送機械製造	3	4	-1	-25.0%
16 電気・ガス				
17 その他の製造	3	6	-3	-50.0%
01 製造業小計	54	41	13	31.7%
02 鉱業小計				
01 土木工事	9	9		
01 鉄骨・鉄筋家屋	3	5	-2	-40.0%
02 木造家屋建築	3	7	-4	-57.1%
03 建築設備工事	2		2	
09 その他の建築工事	9	10	-1	-10.0%
02 建築工事	17	22	-5	-22.7%
03 その他の建設	5	7	-2	-28.6%
03 建設業小計	31	38	-7	-18.4%
01 鉄道等		1	-1	-100.0%
02 道路旅客	5	6	-1	-16.7%
03 道路貨物運送	24	22 (1)	2 -(1)	9.1%
04 その他の運輸交通				
04 運輸交通業小計	29	29 (1)	-(1)	
01 陸上貨物	5	7	-2	-28.6%
02 港湾運送業		1	-1	-100.0%
05 貨物取扱小計	5	8	-3	-37.5%
01 農業				
02 林業	1	2	-1	-50.0%
06 農林業小計	1	2	-1	-50.0%
01 畜産業				
02 水産業	1		1	
07 畜産・水産業小計	1		1	
01 卸売業	3	2	1	50.0%
02 小売業	29 (1)	24	5 (1)	20.8%
03 理美容業		1	-1	-100.0%
04 その他の商業	1	10	-9	-90.0%
08 商業	33 (1)	37	-4 (1)	-10.8%
01 金融業	1	1		
02 広告・あっせん				
09 金融広告業	1	1		
10 映画・演劇業				
11 通信業	6	6		
12 教育研究	8	3	5	166.7%
01 医療保健業	24	49	-25	-51.0%
02 社会福祉施設	56	35	21	60.0%
03 その他の保健衛生				
13 保健衛生業	80	84	-4	-4.8%
01 旅館業				
02 飲食店	9 (1)	11	-2 (1)	-18.2%
03 その他の接客	9 (1)	9	(1)	
14 接客娯楽	18 (2)	20	-2 (2)	-10.0%
15 清掃・と畜	15	12	3	25.0%
16 官公署				
01 派遣業				
02 その他の事業	14	8 (1)	6 -(1)	75.0%
17 その他の事業	14	8 (1)	6 -(1)	75.0%
合 計	296 (3)	289 (2)	7 (1)	2.4%

各欄左側の数字は休業4日以上死傷者数、右側( )内は死亡者数(内数)